

新人ナースの基本マナー 1

身だしなみ

- CHECK 1 第一に「清潔感」を意識しよう
CHECK 2 安全に看護実践できるか考えよう

人の第一印象は、見た目で見るといっても過言ではありません。
患者さんや家族、ほかの医療職者から信頼されるナースとなるために、
清潔感のある身だしなみに気を配りましょう。

髪

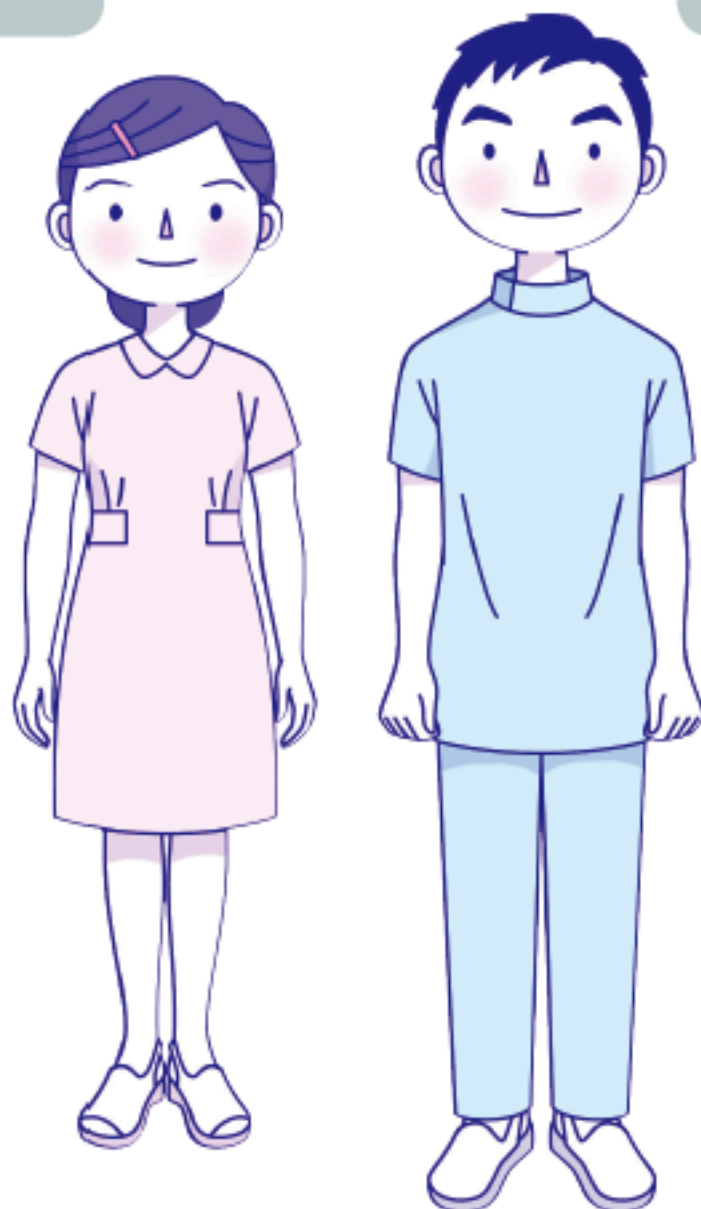
- ・髪が長い人は後ろでまとめる
- ・前髪は目にかからないようにピンで留める
- ・髪色はダークトーンが基本

顔

- ・女性はナチュラルメイクを心がける
- ・男性はヒゲを整えることを忘れずに

ユニフォーム

- ・シワや汚れ、ほつれがないか確認
- ・自分に合ったサイズのものを着用(特に袖や裾丈に気を配る)
- ・名札は他者から見える位置につける
- ・ポケットにモノを詰め込みすぎない
- ・羽織物は落ち着いた色味を選ぶ
- ・女性はストッキングの伝線に注意



ニオイ

- ・口臭や体臭に注意
- ・ニオイのきつい香水や整髪料は控える

手

- ・爪は短く整える
- ・爪の間の汚れも確認
- ・アクセサリーは外す

靴

- ・足全体を覆い、動きやすく、滑りにくいものを履く
- ・汚れたらすぐに手入れをし、清潔に保つ

新人ナースの基本マナー 2

態度

- CHECK 1 目を見て笑顔でハキハキと話そう
CHECK 2 相手に合わせて話し方を調整しよう

笑顔で挨拶をすることは、良好な人間関係を築く第一歩です。相手の目を見て、しっかりと話に耳を傾ければ、自然と好感を持たれる話し方になります。

笑顔・挨拶

- ・忙しいときでも、にこやかな笑顔を意識しましょう。
- ・患者さんや家族はもちろん、同じ病院の職員にも心を込めて挨拶します。
- ・特に、新人ナースのうちは、自分から積極的に挨拶することが大切です。

声の大きさ・話すスピード・口調

- ・相手にちょうど聞こえる大きさの声で、落ち着いてハキハキと話しましょう。
- ・相手の年齢や、抱えている疾患(難聴や認知症など)に応じて、声の大きさや話すスピードを調整することが重要です。
- ・常に丁寧な言葉遣いを心がけます。
- ・友達同士で使う「〇〇じゃん」などの、いわゆる「タメ口」は厳禁です。
- ・「〇〇なのでー」「〇〇ですかあー？」のように語尾を伸ばすと、軽薄な印象を与えますから、やめましょう。

アイコンタクト

- ・目と目を合わせることは、「あなたと話している」という意思表示です。特に、ケアの前後は、必ず患者さんの目を見て話しましょう。
- ・自分と相手の目線の高さが揃うように工夫しましょう。ベッドに寝ている患者さんと話すときや、背の低い子どもと話すときは、かがむなどして、相手を見下ろさないよう注意が必要です。

返事・相づち

- ・返事は「はい」と、はっきり声に出します。うなづく程度のリアクションでは、相手に伝わらないこともあります。
- ・相づちは、うなづいたり、微笑んだりといったしぐさも重要です。
- ・「はいはい」などの過剰な反応や、「なるほど」などの上から目線の相づちは控えましょう。